

祝島訪問記

祝島とは

行く度に不思議と元気が湧いてくる。祝島は、山口県の南東部。瀬戸内海国立公園内にホッカリと浮かんでいる。熊毛郡上関町の島です。

周囲はクマ、ハートの形をしています。人口約五百人(うち60歳以上が70%で占める)。

瀬戸内海屈指の好漁場に恵まれ、一本釣りやビワの無農薬栽培など、主に漁業と農業で生計を立てています。

アジ、タイ、タコ、イカ、メバル、ハマチ、サヨリ、カレイ、ヒラメ、ワカメ、ヒシギなど豊富な海産物の宝庫。

瀬戸内海の最後の聖域といわれ、世界最小のワジラズナメリや天然記念物の「カムリウミスズメ」、絶滅危惧種の「ハマブサ」など、貴重な生物種の宝庫でもあります。

祝島から国東半島への航路が九州への最短ルートと知られており、古代より海上交通の要衝として栄え、世界遺産にもなった「安芸の宮司」と並び称される「神の宿る島」として広く知られ、万葉集にも登場します。

現在、過疎・高齢化という全国の問題を抱える祝島に対し、祝島では無農薬栽培のビワの葉をの茶にした「ビワ茶」や海産物の加工品などの特産物の開発・販売に取り組んでいます。

また、シタンの産み分け、使われていない島の棚田で豚を放牧して、豚に開眼・復活させる循環型農業も始まっています。

これは、島人シタンで帰って来てもすぐに就業出来るような環境を整えることにもつながっています。

行政に頼らず、自らに力をつける活性化と再生、一流の島民を目指しています。

そういう意味では、祝島は時代の最先端、最前線を切り拓いている島でもあります。

祝島 神舞を見た

僕が初めて祝島を訪れたのは、2008年8月16〜20日。それは、四年に一度の「海を越える祭」。「祝島神舞」を見に行きたかった。

この祭は千年以上の歴史を持つ。9世紀末、国東半島の伊美郷の人々が石清水八幡宮(京都府)の分霊を国へ持ち帰る途中、祝島付近で遭難したところ、島の人々に丁重にもてなされたという。これが縁で祭が始まり、以来千年以上、四年に一度、国東半島から神主や里衆師、20余名が島へ感謝の神楽を奉納するため、海路49kmを神様船で渡ってくる。

なんと律義義者同士の素敵な奴なのだろうと感動する。しかも果てはスケールも大きい。

そこで五日間、船のバレーや仮神殿で神楽舞が披露される。百隻余りの大漁旗を飾った船が織りなす勇壮な海上絵巻の様は、源平時代の水軍を彷彿とさせるものがあった。

最終日、国東半島へ向け出港して、神様船を見送った。その光景がとても印象的だった。港で祝島の人々が一生懸命手を振っている。時にはぼんぼん達は、ハンカチを振って、「また来てねー」四年後楽しみに待っている。感謝の気持ちで込めて、それぞれ神様船に話しかけていた。

感謝の心臓

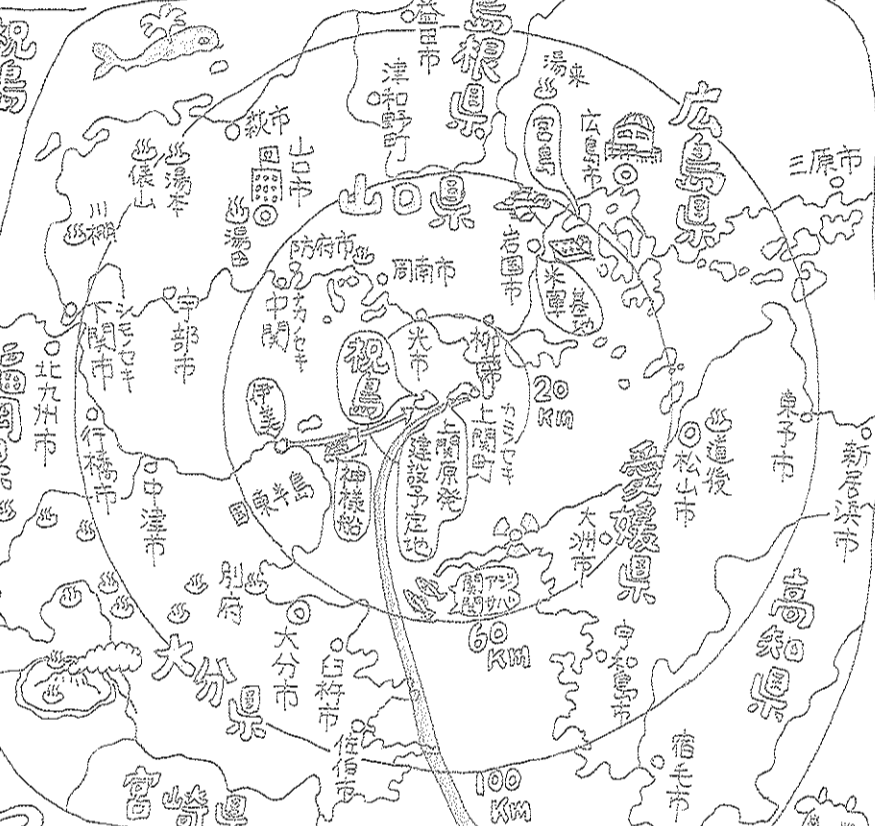
こんな美しい心のやりとりが、千年以上も続けられてきたこの素晴らしさと、その歴史の一場面に居合わせることが出来た感動で、鳥肌が立った。

次回の神舞は、2012年8月16〜20日である。

日常の祝島ものんびりゆくり出来るので、是非訪ねてほしい。名物の「おだまり飴」をくわえ、おだまりを味わってほしい。

それだけで、いつかまた島に出会えて、楽しい。島の人の温かい笑顔。どこか異国(地中海風?)を感じさせる家並みや「練堀(ぬりほり)」と呼ばれる石堀。昔ながらの生活道。

子豚ちゃん達にエサやりに行くのも楽しい。お釣りの島で、釣り客も多い。焼き素人ながらに釣り糸を垂らす。結構釣れて、その晩は酒、刺身、名物の「石臼豆腐」としてもいい気分が味わえる。



祝島へ車で行きません。宮津臨時駐車場に停めます。

車	山陽道 熊毛IC 玖珂IC → 上関町まで 50分
バス	柳井駅 ←→ 上関町 60分
JR	柳井港駅 ←→ 柳井港 徒歩5分

定期船「いわい」

上関航運 TEL 0820-62-0102

行き	柳井港 → 室津 → 祝島	6:00	6:28
		9:30	10:00
		15:30	16:00
帰り	祝島 → 室津 → 柳井港	6:35	7:15
		12:30	13:10
		17:00	17:40

柳井港 ←→ 祝島 1530円(片道)

室津 ←→ 祝島 900円(片道)

はまや旅館 ☎ 0820-66-2018

みさき旅館 ☎ 0820-66-2001

民宿くにひろ ☎ 0820-66-2053

「僕のアナタ」なぜ増税? なぜ電気料金が上がっていくの? なぜ原子力? 現代人必読の書

『ロッカシヨ 2万4000年後の地球へのメッセージ』 著者・STOP-ROKKASHOプロジェクト 講談社

『ハチドリのはつとすく いま、私にできること』 監修・辻信一 光文社

『出すきる杭は打たれない 痛快地球人録』 編者・安溪遊地・貴子 みずのわ出版

『美味しんぼ 104巻』 作・雁屋哲 画・花咲アキラ 小学館 2010年春発売予定

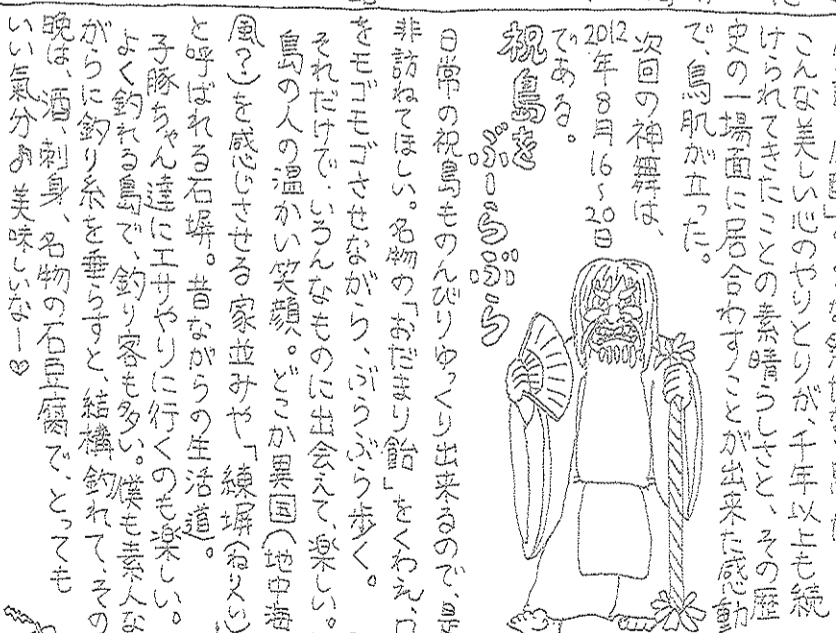
『カバーズ』 RC SUCCESSION 『いわずと知れたロックンローラー 忌野清志郎氏 球五のアルバム』

『東京原産』 監督・山川元 2004年 『役所司、殺田安則など名優が熱演のパニック・エンターテインメント』

『六ヶ所村 ラポソディー』 監督・鎌仲ひとみ 2006年 ←DVDに収まっています→

『ミツバチの羽音と地球の回転』 監督・鎌仲ひとみ 2010年春公開予定

『祝の島 祝島をめぐるのうの記録』 監督・綾瀬あや 2010年春公開予定



祝島が 無言の